大切なお子様の安全のために正しくお使いください。

アイデストライク ides trike

取扱説明書

目次

お買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。この取扱説明書は必ずお読みいただき安全上の注意事項を良くご理解の上、商品をご使用ください。不適切な取り扱いは事故につながる恐れがあります。また、本書をいつでも参照できるように大切に保管してください。

① 定義とシンボルマークについて

この取扱説明書では以下のような内容が「警告」、「注意」として記載されています。

⚠警告 **身体に関する危険**
守らないと人身事故が発生したり、創傷や火傷の可能性がある。

注意 **財物や商品本体に関する危険**
守らないと財物や商品本体に損傷の可能性がある。

② 安全上の注意事項

【ご使用されるお客様へお願い】
本商品は公園等、屋外での使用を前提に企画されております。人通りの多いところでは、人にぶつかる等思わぬケガの原因となることもありますので十分ご注意ください。店舗等におけるご使用につきましては、その店舗の運営者にご確認の上ご使用されるようお願い致します。

保護者の方へ 必ずお読みください。

本商品は、幼児用乗り物です。安全のため、必ず下記の事項を守ってください。

対象年齢：1.5 歳～5 歳未満
身長目安：80～100cm まで
制限体重：20kg まで

- ●初めて乗るお子様は、保護者が使用上の注意を指導し、保護者のもとで遊ばせてください。
- ●お子様の足は地面およびペダルまたはステップに確実につくことを確認してから使用してください。
- ●ご使用の際は、必ずお子様に靴を履かせてからご使用ください。裸足で使用すると隙間等で思わぬケガをする恐れがあります。
- ●坂道での使用は避けてください。
- ●交通の頻繁な道路、車両交通の多い場所では使用しないでください。
- ●２人乗りなどの危ない乗り方は絶対にしないでください。
- ●車輪の周囲や回転部分には手や足を入れないでください。
- ●斜面および段差のある場所、転落の恐れのある場所では乗らないでください。
- ●三輪車は構造上、ハンドルを切ったとき、ペダルを踏み込んだときに転倒することがあるので注意してください。
- ●お子様を乗せたまま三輪車を持ち上げないでください。
- ●幼児の足がペダルにのっている場合、押手棒の操作で無理な力を加えないでください。
- ●小さな部品があり、誤飲の危険があります。組み立てや部品の取り外し作業はお子様がそばにいない状態で行ってください。
- ●業務用・団体用で使用しないでください。
- ●三輪車以外の目的では使用しないでください。
- ●押手棒で押す際は過度の荷重をかけたり、急な操作はしないでください。
- ●押手棒とステップは自走できない幼児のための補助具です。自走できるようになりましたら必ず取り外してください。
- ●幼児、子供に押手棒を押させないでください。
- ●押手棒の操作は必ず保護者が行い、幼児の足が巻き込まれないように注意してください。
- ●押手棒を付けた状態で使用するときは、必ずステップを使用してください。
- ●お子様がサドルに立ち上がり、押手棒に寄りかからないように注意してください。倒れる恐れがあり危険です。
- ●押手棒に物を掛けたりしないでください。倒れる恐れがあり危険です。

- ●使用前には必ず手入れ、点検を行ってください。故障および破損したまま使用しないでください。
- ●長い間の使用でネジがゆるむことがあります。お手数でも締め直してください。
- ●屋外で使用された後は直射日光を避け、雨ざらしにしないでください。
- ●火気のある所、高温の場所には近づけないでください。
- ●砂場や水たまりで使用しないでください。

※本書には上記以外にも各操作に応じた「警告」、「注意」が表記してありますので、そちらもお読みください。

③ 梱包内容

フレーム：1

フォーク
付き前輪：1

ハンドル：1
- ネジ：1
- ワッシャー：1
- ナイロン
ナット：1

サドル：1
- ワッシャー：2
- スプリング
ワッシャー：2
- 袋ナット：2

ステップ：1

バスケット：1

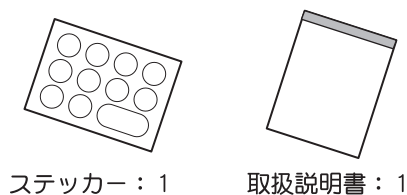
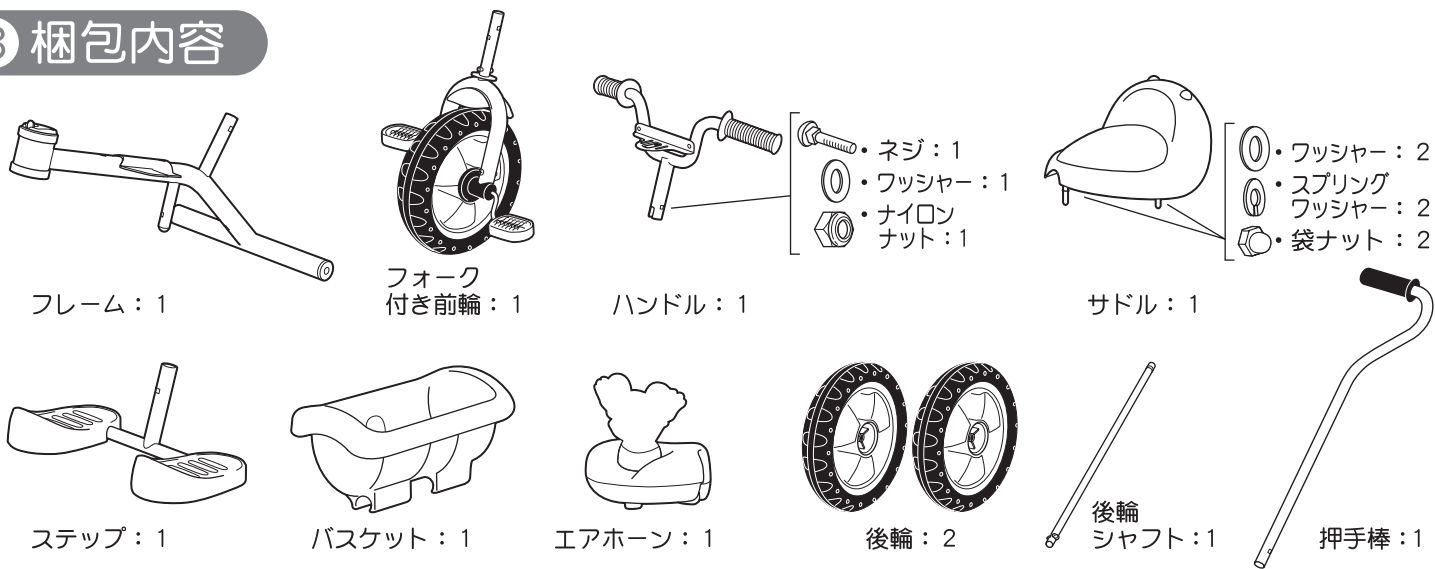
エアホーン：1

後輪：2

後輪
シャフト：1

押手棒：1

ステッカー：1

取扱説明書：1

※タイヤは材質の特性上、
輸送時の衝撃などで表面に凹みが
見られる場合がありますが、
問題なくご使用いただけます。

小部品セット

ホイールキャップ：2

ヘッドキャップ：1

ノブナット：3

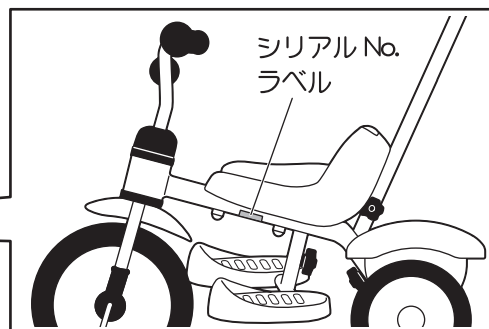
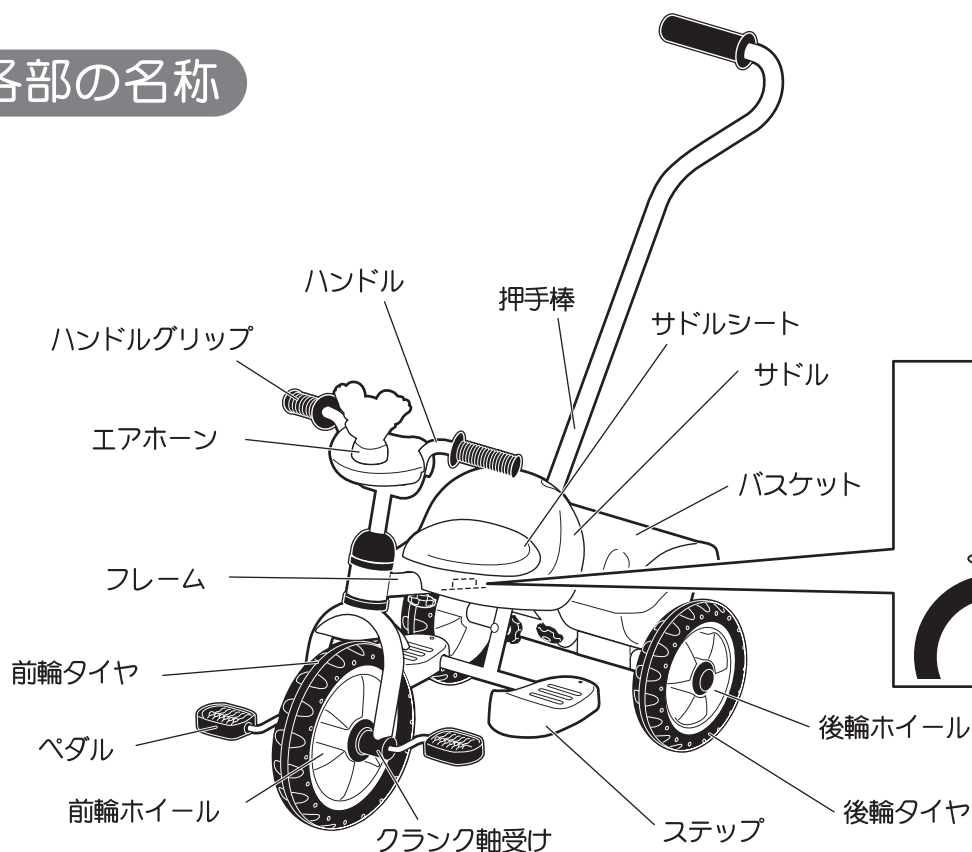
ストッパー：1

取り付け工具：1

スパナ：1

後輪
ワッシャー：1

角根ネジ
(中/短/極短)：各1

④ 各部の名称

【材質】

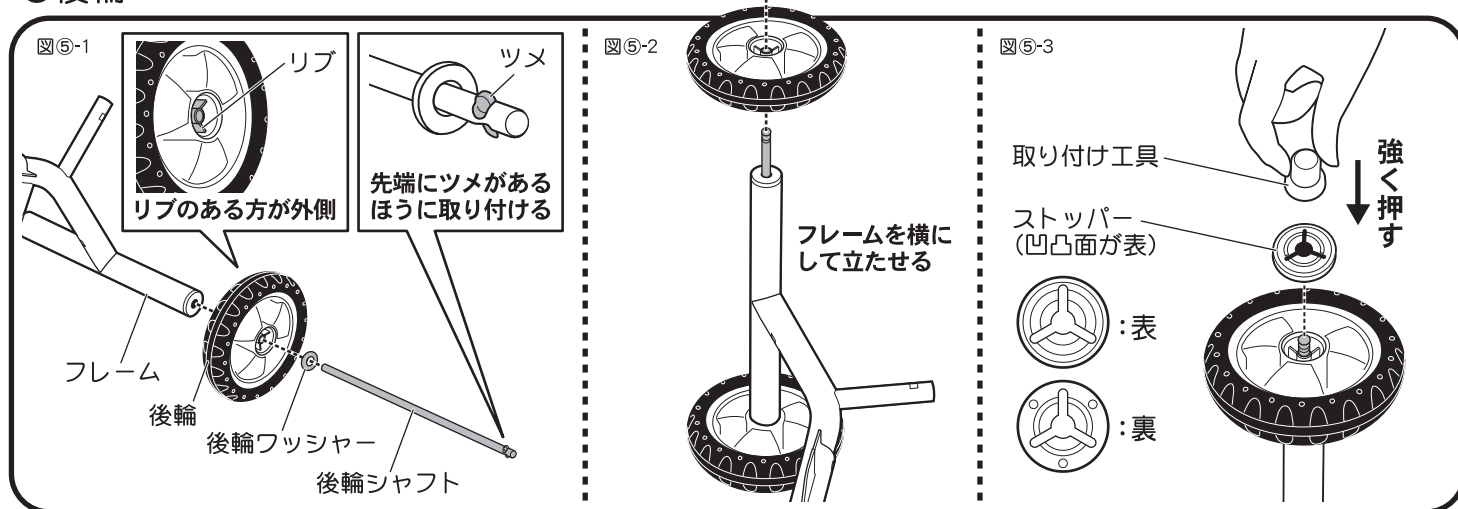
フレーム：スチール
ハンドル：スチール
押手棒：スチール
バスケット：ポリプロピレン(PP)
サドル：ポリプロピレン(PP)
前/後輪ホイール：ポリプロピレン(PP)
ステップ：ポリプロピレン(PP)
サドルシート：塩化ビニール(PVC)
前/後輪タイヤ：EVA
ハンドルグリップ：塩化ビニール(PVC)
エアホーン：塩化ビニール(PVC)
エアホーン台座：ポリプロピレン(PP)

●ネジの種類の確認

・ネジは３種類あります。右図に原寸のイラストと使用箇所を記載してあります。確認のためにご使用ください。

⑤ 組み立て方法

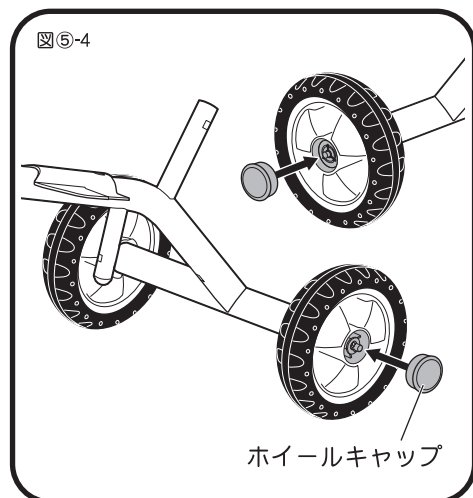
・組み立ては保護者の方が行ってください。
・本書にそって三輪車の組み立てが完了しましたら、【三輪車組み立てチェック表】を確認し、最終チェックを行ってください。お子様が三輪車に乗っている状態でチェックしないでください。

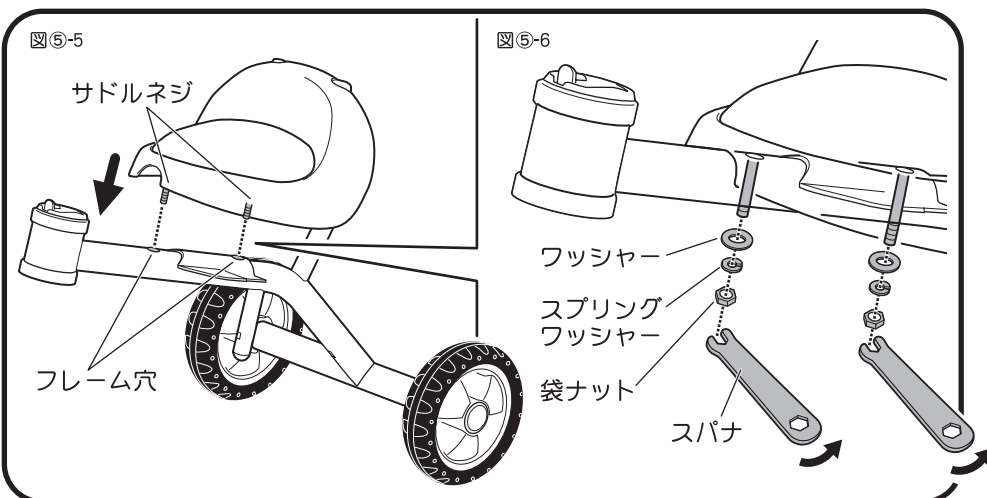
●後輪

・後輪シャフトに後輪ワッシャーと後輪を通して、フレームに差し込んでください。後輪の向きにご注意ください。

・取り付けた後輪が下になるようにフレームを横にして立たせます。後輪シャフトにもう１つの後輪を差し込んでください。

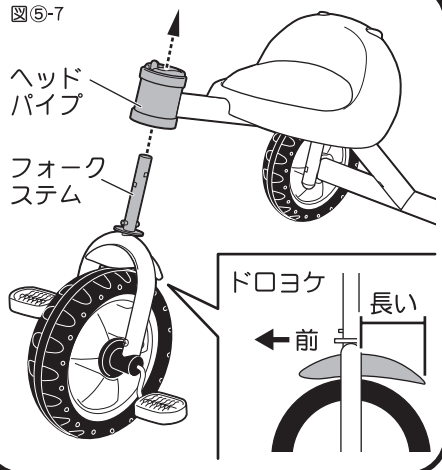
・取り付け工具を使用して、後輪シャフトの先端にストッパーを取り付けてください。下側のシャフト先端が床等を傷付けないよう注意してください。

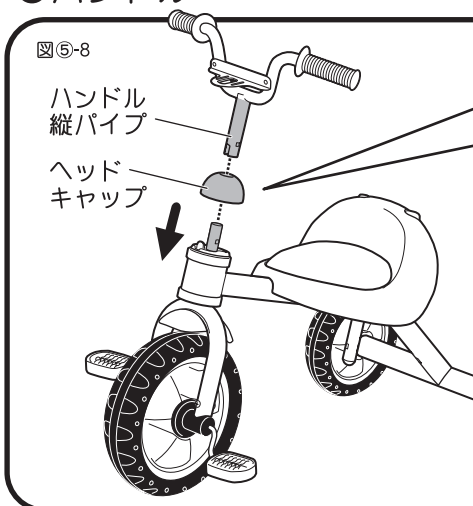
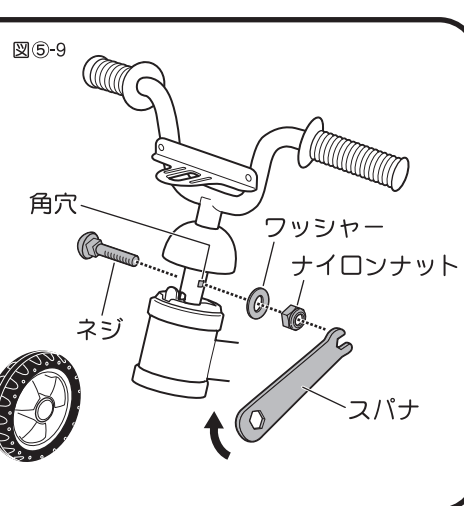
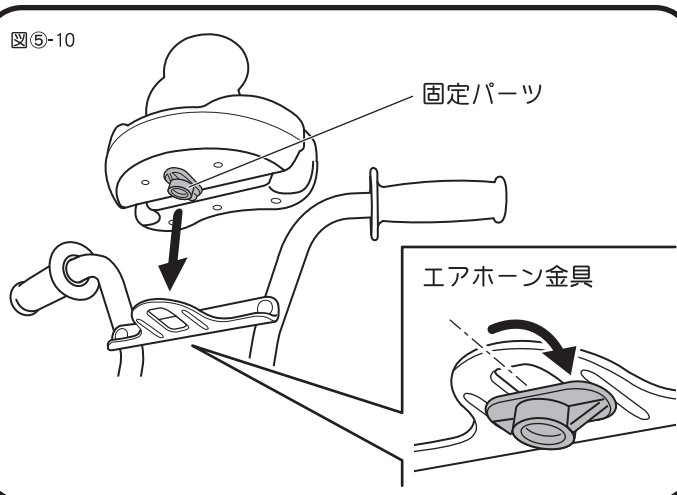
●ストッパー取り付け後、後輪を引っ張りフレームから外れないことを確認してください。
●ストッパーは、一度取り付けると外すことができませんのでご注意ください。

●ホイールキャップ

・左右の後輪にホイールキャップをはめ込んでください。

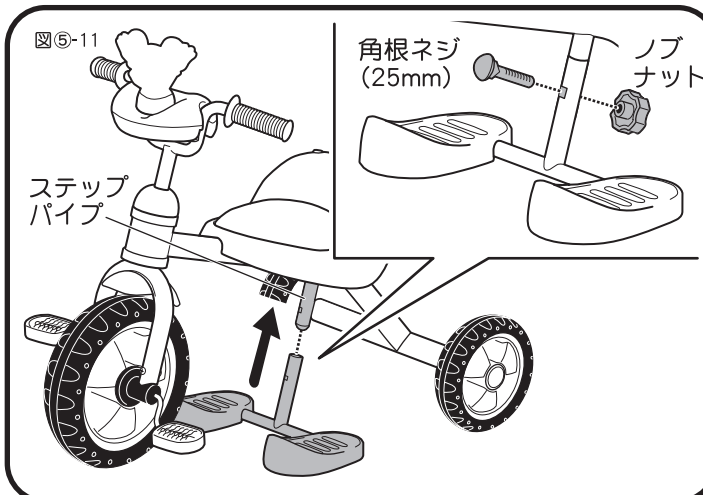
●サドル

・サドルに仮止めされているワッシャー、スプリングワッシャー、袋ナットを外します。サドルネジをフレーム穴に差し込んでください。

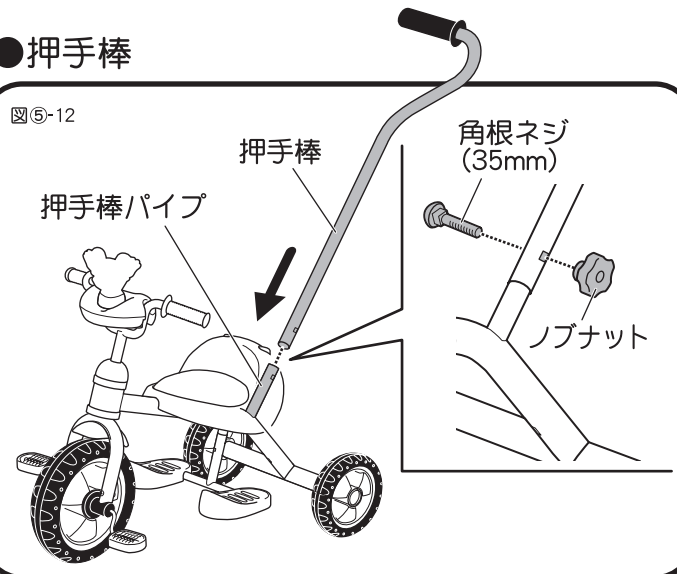
・取り外した部品をフレームの下から出たネジ先端に取り付け、締め付けて固定してください（袋ナットは手で回せるところまで回して最後にスパナで締め付けてください）。

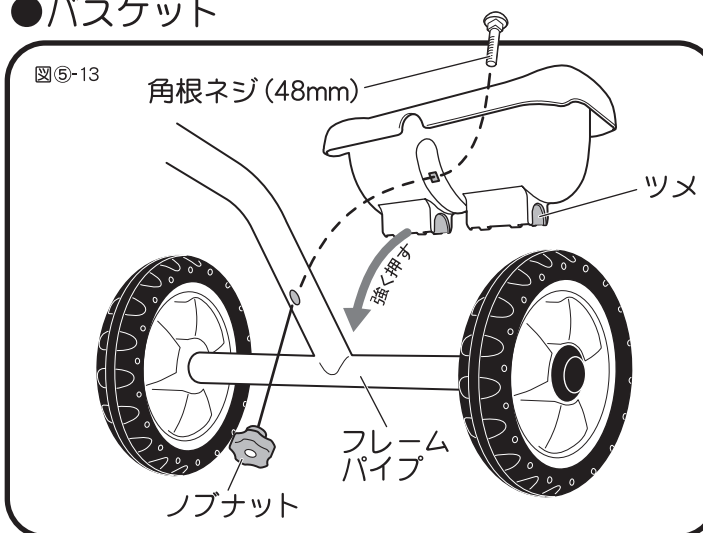
●前輪

・ヘッドパイプの下からフォークステムを差し込んでください。ドロヨケは長いほうが後ろです。

●ハンドル

・ハンドルに仮止めされているネジ、ワッシャー、ナイロンナットを外します。ハンドル縦パイプにヘッドキャップを通し、フォークステムに差し込んでください。

・外した部品を角穴に取り付け、締め付けて固定してください（ナイロンナットは手で回せるところまで回して最後にスパナで締め付けてください）。
・ヘッドキャップを下げて固定してください。

●エアホーン

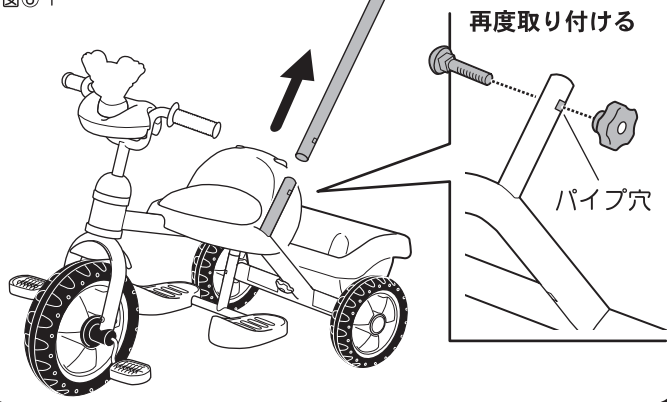
・エアホーンの底面の固定パーツをエアホーン金具の四角穴に入れます。固定パーツを 90 度回転させて固定してください。

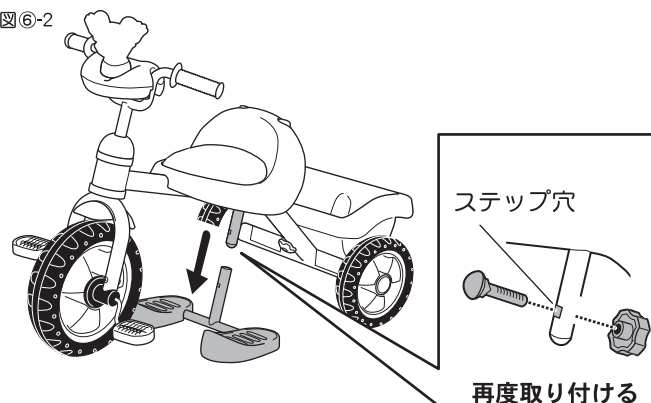
●ステップ

・ステップをフレームのステップパイプに差し込み、角根ネジ(25mm)とノブナットで締め付けて固定してください。

●押手棒

・押手棒をフレームの押手棒パイプに差し込み、角根ネジ(35mm)とノブナットで締め付けて固定してください。

●バスケット

・ツメをフレームパイプに、上から強く押しこんで取り付けてください。
・角根ネジ(48mm)とノブナットで締め付けて固定してください。

⑥ 各部位の取り外し

●押手棒

- ノブナットと角根ネジを外し、押手棒を取り外してください。
- 取り外した角根ネジとノブナットはパイプ穴に取り付けてください。

●ステップ

- ノブナットと角根ネジを外し、ステップを下に引き抜いて取り外してください。
- 取り外した角根ネジとノブナットはステップ穴に取り付けてください。

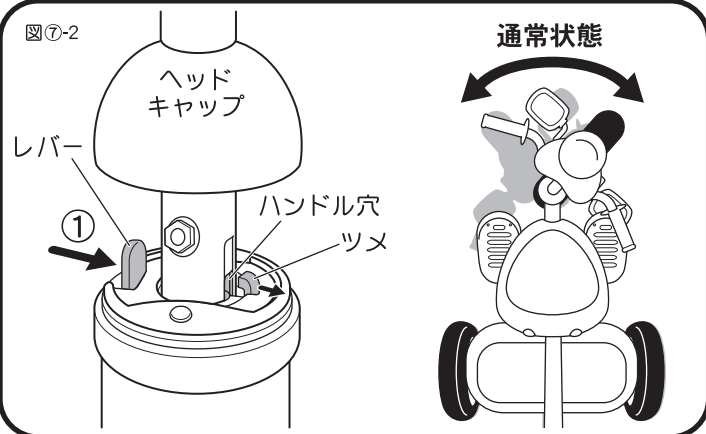
注 意
●部品の取り外しは保護者の方が行ってください。
●取り外した部品はお子様の手の届かないところに保管してください。

⑦ ハンドルロックの取り扱い

- ハンドルロックはハンドルの切れ角をある程度制限することが出来る機能です。
- 本機能は直進状態を維持することを保証するものではございません。ハンドルロックをかけても左右への遊びはありますので使用場所の状態やお子様の乗車位置（重心）などの影響で左右へ進むことは防げません。ご了承ください。

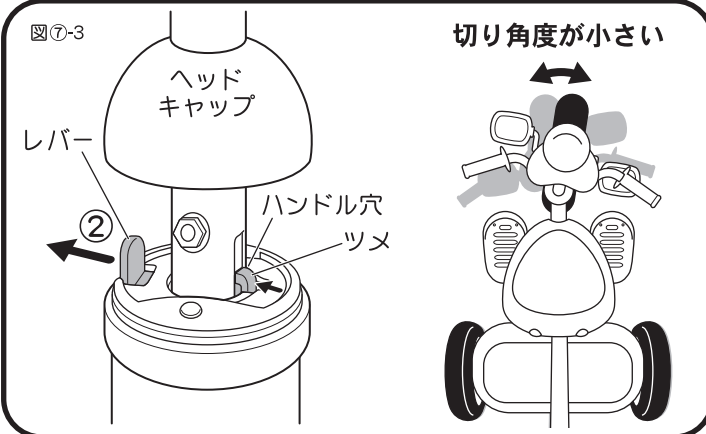
図⑦-1
ヘッドキャップ

- ヘッドキャップを押し上げてください。
- ハンドルロックの操作が終わりましたら再度取り付けてください。

※お子様の誤操作防止のため、ヘッドキャップの固定は固めに設定してあります。

●ハンドルロックを解除する

- レバーを①の方向に押してください。
- ツメがハンドル穴から外れたことを確認してください。

ハンドルロックを解除すると・・・
ハンドルを目一杯切ることが出来ます（通常使用状態）。三輪車は構造上ハンドルを切るときに転倒する恐れがあります。ロックを解除して使用する際は転倒にご注意ください。

●ハンドルロックをかける

- レバーを②の方向に引いてください。
- ツメがハンドル穴に入ったことを確認してください。

ハンドルロックをかけると・・・
ハンドルの切り角度が小さくなります。ハンドルロックは押手棒を使用する際に、ハンドルの動きを制限し押手棒の操作を行いやすくする機能です。

⑧ ステッカーを貼る前の注意事項

- 車体の汚れをよく取り除いてから貼ってください。
- ステッカーを貼る前によく手を洗ってください。粘着部に汚れが付くと、ステッカーがはがれやすくなります。
- 足が乗る箇所や手で握る箇所、曲面、凹凸面に貼るとステッカーがはがれやすくなります。
- お名前ステッカーを使用する際はお名前、住所などは油性マジックで書いてください。

三輪車 組み立てチェック表

✓チェック

【後輪】

- [ ] ①両方の後輪を引っ張り､フレームから外れないことを確認してください。
- [ ] ②ホイールキャップがきちんとはまっていることを確認してください。

【ハンドル】

- [ ] ③ハンドルを上に引っ張り抜けないことを確認してください。

【ステップ】

- [ ] ④ステップを下に引っ張り外れないことを確認してください。

【サドル】

- [ ] ⑤サドル下の2カ所の袋ナットがしっかり締まっていることを確認してください。
- [ ] ⑥サドルを上方向に引っ張り外れないことを確認してください。

【押手棒】

- [ ] ⑦押手棒を上方向に引っ張り抜けないことを確認してください。

【バスケット】

- [ ] ⑧ノブナットが締まっていることを確認してください。
- [ ] ⑨バスケットを上方向に引っ張り外れないことを確認してください。